



徳山ロータリークラブ週報

創立 1 9 5 3 年

2014年(平成26年)1月23日 (ロータリー理解推進月間)

唱 歌 それでこそロータリー 今月の愛唱歌「見上げてごらん夜の星を」

卓 話 養蜂家 大迫亮介 氏

「蜜蜂の秘密」



撮 影 者：石丸秀宣 撮影場所：北海道・層雲峡温泉

コメント：層雲峡温泉に宿泊し「夜の雪祭り」を見学しました。雪像に七色の照明があたり幻想的でした。それにしても寒かった（痛かった）！

* 新入会員入会式 *

萩原 賢一 君	株式会社ヤナセ 周南支店 支店長 推薦者：水本雄二・河野正幸
---------	-----------------------------------

会長の時間

幹事報告

1. 1月度理事会報告

- ① IMの件……………承認
② 例会変更(職場例会)の件……………承認

2. 例会変更のお知らせ

クラブ名	日にち		例会場	変更理由
徳山	1月30日	木	夜間例会 18:30～	
	2月13日		→2月8日(土) グループ4 IM へ振替	
岩国中央	1月29日	水	岩国国際観光ホテル	クラブ創立夜間例会 19:00～
山口	1月29日	水	ホテルかめ福	新年会18:30～
徳山 セントラル	2月10日	月	ホテルサンルート徳山	→8日(土)IMへ振替
光	2月10日	月	ホテル松原屋	→8日(土)IMへ振替
周南西	2月11日	火	遠石会館	休会(祝日の為)
柳井	2月11日	火	柳井クルーズホテル	休会(祝日の為)
徳山東	2月12日	水	笠戸島ハイツ	→8日(土)IMへ振替
山口	2月12日	水	ホテルかめ福	会員親睦例会18:30～
岩国	2月13日	木	岩国国際観光ホテル	創立55周年記念親睦旅行 (2/8.9 長崎)

3. 受領物

地区事務局	<ul style="list-style-type: none">・2016-17年度ガバナー予定者決定のお知らせ・RI第2710地区ガバナー杯 RC親善野球大会開催のご案内・「第15回ロータリー国際囲碁大会」のご案内・フィリピン台風義援金について、フィリピンより御礼メール
-------	---

4. グループ4 I・M(インターシティー・ミーティング)開催のご案内

1. 日 時： 2014年2月8日(土)14:00～19:00
2. 場 所： 遠石会館
3. プログラム： 14:00 開会セレモニー、点鐘 (受付開始 13:30～)

- 14:20 基調講演「東日本大震災とロータリー」
気仙沼南RC 絆委員長 小野寺洋一郎 氏
澤井 充 氏
- 15:20 休憩
- 15:40 本会議 ①地区ロータリー財団アワー
②クラブ活動状況報告
- 17:30 閉会セレモニー (17:50 点鐘)
- 18:00 懇親会 (19:00 終了)

※全員登録、2月13日(木)の例会を振替えております。

委員会報告

会員組織

《ロータリー情報》

・ロータリーで大切なこと (その2)

●「Service」

ロータリークラブ発足直後から取り入れられた「社会への貢献」という考え方はやがて「Service」という基本理念として確立されました。

日本では、この「Service」に合致する適当な和訳が見つからず、「奉仕」としたこと、いろいろな誤解や意見の相違が生じました。

「奉仕」は日本語では、自己犠牲とか自己滅却を前提として仕え奉る、いわば縦型社会の言葉ですが、「Service」はいわば横社会の言葉といえます。

ポール・ハリスは「Service」より「Usefulness(役に立つ)」のほうが適当だというようなことを述べていたことがあります。

このことは、ロータリーは決して人に犠牲を強いるものではなく、従って奉仕は「他人に役立ち、満足感を与えるための考え方と実践の諸行動」と解釈するのが良いでしょう。

●ロータリーは奉仕団体か？

綱領では、奉仕の実践者は基本的に会員個人であるように示されています。

ですからロータリーをRCとして見ると、クラブの行う奉仕活動は、会員の奉仕理念の研修の場と考えられます。

一方、ロータリーをRIとして使った場合は、世界有数の奉仕団体と申せます。

RIはロータリアンの善意による任意性の募金をロータリー財団に集め、地域社会にとどまらず世界を一つの社会とみなして、多くのプログラムを展開しています。

●奉仕の理想

例会の開会唱歌でも「奉仕の理想」をよく歌うように、この言葉は日常的に使われていますが、この言葉を説明した文献は見当たりません。

原語「Ideal of Service」を「奉仕」の文言を使ってこう和訳したのでしょうか。

RI元事務総長のチェスリー・ペリーが、「Ideal of Service」とは「Thoughtfulness of and helpfulness to other」(他者への思いやりと手助け)と語っていますが、大変判り易い表現だと思います。

担当:西尾正嗣

奉仕プロジェクト

《 新世代奉仕:ローターアクト 》

・1月22日(水)中央地区公民館に於いて例会が行われ、徳本会員が出席しました。

徳山RAC山縣会長より……1/22(水)「一筆入魂！」

2014年明けて二度目となる例会は毎年恒例の書き初め例会、今年のタイトルは「一筆入魂！」その気合いの通り、皆それぞれの思いを筆の先に込めて半紙の上に書きだしました。今年目標や乗り切りたい事象、今現在の気持ちまで。作業自体に派手さはありませんが、形式にとらわれず好きな文言を書く、楽しい例会になりました。毎年楽しみにしている会員も多く、初参加の会員も、いざ参加してみると意外な楽しさにはまってしまふことの多い例会です。来年も開催されると思いますので、是非RCの皆様参加をよろしく願いいたします。

・例会のご案内

1. 日 時 : 2月12日(水) 19:00～食事 19:30～例会
2. 場 所 : 中央地区公民館
3. 内 容 : 「年次大会準備例会」

クラブ管理

《 親睦活動 》

・ゴルフ同好会【拙速会】のご案内

と き : 2月2日(日) 10:20スタート ところ: 周南カントリークラブ

《 出 席 》

・1月9日(木)の修正出席率 100 %

《 次回予告 》 1月30日(木) 18:30～

ゲ ス ト : 声楽家 鳥上洋子さん ピアノ 古米佐智子さん